

「自尊感情の向上と望ましい人間関係の形成」に重点を置いた年間指導計画

	1学期				2学期				3学期					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
主な行事	始業式 入学式	生徒総会 体育祭	いのちの教育月間 定期考査Ⅰ	道徳授業地区公開 講座 終業式 ふれあいウイーク	始業式	下町校外学習	定期考査Ⅱ 生徒総会 合唱祭	定期考査Ⅲ	ふれあいウイーク スマイル広場 終業式	始業式口	定期考査Ⅳ	総合学習発表会 三年生を送る会 卒業式		
道徳 総合的な学習の時間 特別活動 行事	委員会活動・係活動を通じて他者への貢献の気持ちをもつ。	副読本などを使い、「他者理解」、認知の仕方の違いや価値観の違いに気付く。	副読本などを使い、「他者理解」、認知の仕方の違いや価値観の違いに気付く。	下町校外学習の班行動で、協力し合い、周囲への気遣いの姿勢を学ぶ。	前期の反省を生かして、より全体のことを考え行動する。	副読本などを使い、相手のことを考え、尊重する心を学ぶ。また、コミュニケーションスキルの獲得をはかる。	国際理解を通して、自分たちの学ぶ意義を考える。	一人一人の権利について考え、話し合い活動を通して理解と尊重の姿勢を養う。	副読本などを使い、お互いの個性を認め合う、尊重することを学ぶ。	一年間を振り返り、周囲のことを考え、行動できる気持ちをもてたか確認し、自分を認める。	弁論の発表会を通し、広く他人の考え方に触れ、他者の考えを受け止め、互いに認め合う。	三年生を送る会や卒業式を機会として、感謝の気持ちを持ち、上級生になることへの自覚をもつ。		
各教科	体育祭のよさこいソーランを通じて、E組との交流を図り、互いを尊重する。(体育:通年)	学び合い、解決方法を見付けるために、グループワークを行う。(数学:通年)	お互いの書いたことに対して、プラスの言葉でコメントを書き合う。(国語:通年)	制作した作品をお互いに評価し合う。(技術:12月)	作品の講評会を通して他の人の感じ方・考えを理解する。(美術:通年)	スピーチ 「英語で自己紹介(自分の得意なことも伝えよう)」(英語:1学期)	作文発表会 「ちょっと立ち止まって考えた方がいいこと」互いの考えを知り、それぞれの価値観を大切にする。(国語:1学期)	自分の考察・意見の発表を通して、他の人の意見が自分と異なる場合があることを知る。(理科:通年)	グループワークを通して、互いの考えを受け入れ、認め合う。(社会:通年)	教え合いやアドバイスをを行うことにより、協力・信頼の姿勢を育む。また、記録の発表等お互いを認め合う。(体育:通年)	「ミニ先生」として、前に出て皆に説明する。(理科:通年)	グループ活動を通して、教え合い、認め合い、励まし合う心を育てる。(音楽:通年)	スピーチ 「友達を紹介しよう(友達の得意なことも伝えよう)」(英語:2学期)	作品の校内展示 (美術:2,3学期)
その他 (通年の取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> ・日直活動において、各自の責任と意識させ、しっかりとやり遂げることの大切さを感じさせる。 ・委員会報告を生徒集会で行うことで、委員長の自覚を常に持たせ、委員会の必要性和責任を感じさせる。 ・部活動報告を生徒集会で行うことで、さまざまな活躍を認め合う。 ・年間2回のふれあいウイークを通じて、一人一人の活躍や頑張りを学校や家庭とともに確認し、更なる向上を目指す。 ・お茶の水大学の『心の教育』を通じて、コミュニケーションスキルの向上に努める。 								<p>お茶の水大学 心理教育授業 (全6回)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① はげましことば1 ② はげましことば2 ③ 謝り方のコツ1 ④ 謝り方のコツ2 ⑤ 上手な断り方1 ⑥ 上手な断り方2 <p>授業のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションスキルの向上(社会性の育成) ・かかわりあいの促進 					

道徳

総合

特活

行事

各教科